

# 迷わないカルテ ～住民の健康情報を未来に繋ぐために～ (愛媛県大洲市)

## 取組概要

### 1万枚の紙カルテを電子化を視野に整理する

本市で実施される健診及び健康相談等で取得した住民の健康基本情報や経過支援記録を紙媒体で運用、保管をしている。BPR(業務改革)の手法により、紙カルテの保管場所、保管方法やカルテ出し入れの運用方法にいくつかの課題が見つかったことから改善策を検討し、保健師、管理栄養士等が効率的にカルテ管理を行えるよう業務改善を行った。

## 取組の効果

- ①検索が容易になることで時間ロスや無駄がなくなった。
- ②保管場所が一か所に集約され、整然と整理されたカルテラックから、いつでもカルテを出し入れできる環境下はストレスがない。(職員の負担軽減)
- ③紙カルテの活用が容易になることは、住民への保健サービスの向上に反映できる
- ④カルテの出し入れに係る人件費の削減が図れる。

## 創意・工夫した点

- ①誰もが容易に検索できる「探しやすさ」にこだわった。
  - ・紙カルテ全てに、電子台帳の連番と突合した印字シールを貼付した。
  - ・カルテラックを一か所に一列に並べ、カルテの全体像が見える化した。
- ②カルテの電子化を見据え、カルテ台帳を電子データで作成、管理の運用に変更した。

## 他団体へのアドバイス

- ①業務改善は多職種の意見を取り入れることで最善策に繋がるだろう。
- ②チームで改善活動を行うことは、職員の負担軽減や一体感の醸成、士気の向上にもつながると思われる。

人口 39.867人 (R6.1.1現在)

担当 健康増進課



改善前のカルテロッカーとカルテ



改善後のカルテロッカーとカルテ